

【展示物名】 「川と営み」(民俗)

【該当する学年】 小3 小4 小5 小6 中1 中2 中3

【学習指導要領】

<小学校3・4年>「地域の人々の生活」

(5) 地域の人々の生活について、次のことを見学、調査したり年表にまとめたりして調べ、 人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を 考えるようにする。

ア 古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子

<小学校5年>「我が国の国土の自然」

- (1) 我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。
 - エ 国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止

【写真】







【中二階の家 (展示室3階)】

【高岡を実らせた農具(展示室 1 階)】

【高岡の川舟 (展示室1階)】

【展示物の説明および学習内容(ねらい)】

☆ 「中二階の家」は、大正から昭和中期の高岡住居を復元したものである。高岡の住居には、昔の生活道具である〈いろり〉・〈自在かぎ〉・〈五徳〉・〈白熱電球〉・〈めしかご〉・〈べんけい〉等、貴重な文化財が多く展示されている。

「高岡を実らせた農具」では、馬に引かせて土を耕す農機具の鋤(すき)など、主に大正から昭和にかけて使われた農機具を展示している。

「高岡の川舟」では、江戸時代から昭和初期まで大淀川を渡るのに活躍した川舟や、 船頭さんの持ち物の弁当箱(提げ重)、煙草入れ、蓑、〈あしなか〉等を展示してい る。また、実物の1/2の大きさの〈帆掛け船〉を展示している。

☆ 小学校3・4年生「古い道具と昔のくらし」や小学校5年「自然災害を防ぐ」に 関連して、大淀川流域に位置し水害に悩まされてきた高岡での暮らしを守る工夫に ついて学ぶことができる。

また、高岡で舟に荷を積み宮崎まで大淀川を下った後、その日は舟に泊まり、翌日、荷を換えて川を上っていたために、仕事道具の他に自炊用具なども積んでいたことを知ることができる。